

私とロータリー

寄稿

当クラブでは2つのRCCとしての支援活動を継続事業として行っています。

1つ目は2002年2月に発足した「長瀬楽人会」です。岡崎市立矢作北小学校の児童37人と上原久代表以下の指導者12人の49人で伝統芸能の「雅楽」を演奏している団体です。

当時の衣装と烏帽子を着用し、龍笛・笙・ひつりき(ひつりき帽)等の

岡崎東ロータリークラブ
RCC委員長

小出 元治



吹奏楽器と太鼓・証鼓・を披露していただいていた創立25周年の記念事業の影響で決勝戦は年越し鞠鼓等の打楽器を用います。

て、主に越天楽・五常楽 また、今年は、中国上海加殿急・迎陵頻伽等の海万博での演奏依頼があり、7月31日に日本館で曲目を演奏します。

現在は県内各地から出演の予定です。世界に演依頼があり、幅広い活雅楽の良さを発表する絶70人の総勢580人体制動を行っています。毎年 好の機会です。当クラブで活動しています。鍛え上げる事を目的として、地域

地域社会に溶け込んだRCC事業

8月には当クラブへお招きとしてこの伝統芸能を「岡崎東ロータリー旗 育成していきけるよう今後

きして日ごろの活動成果 出来る限り多くの方に知 争奪少年野球大会」は毎も惜しみなく支援して

つてもらいたいという願 年9月から11月にかけて きます。

いで、今後も協力を惜し 2リーグ(Aリーグ6年 この2つの事業を通し ますに支援活動を続けて 生12チーム、Bリーグ5 て、ロータリーアンと地域 いきます。 年生12チーム)で熱戦が 社会との関係プレーを今 2つ目の支援活動は1 繰り広げられます。今年 後も行っていききたいと思 997〜98年度の当クラ 度は新型インフルエンザ っています。